

イランの人たちの手と心に



平成15年12月26日におきましたイラン バム市での地震は、マグニチュード6.3という大きな地震でした。バム市の人口10万人のうち2万人から3万人が亡くなられたといわれています。

バム市では、まだまだ倒壊した家の瓦礫が多くあり、未だに掘り起こされていない方々もまだいるそうです。このあたりの家は日本で言うレンガ（日干しレンガ）みたいなものを積み上げた家です。

皆様からお預かりした多くの募金と衣服を直接渡してきました。

家族を亡くした子どもたちの、学校の先生になりたい、医者になりたいと将来への夢を持って勉強している姿は、とても力強く生きているのだと感じました。

ファヨーズバクシュ保育園と「明日への希望」という名前の保育園の2つの保育園に募金を渡してきました。2つの保育園とも園舎はなくテントです。まだまだ新しい保育園は建っていませんが、子どもの遊戯具や机や椅子、エアコンを購入する費用にと渡してきました。

総額で41万4千789円とダンボール箱にして33個の衣服が集まった今回の支援活動は、モハマドさんの1通のメールから始まりました。日本からは遠いイランの国の子どもたちへ多くの支援をしていただいた心温かい人たちがこの岩倉市にはいます。

また、この支援をイランの人たちは感謝し、訪問をさせていただきました私たちにも、とても協力的でした。みなさんの支援は確実にイランの人たちの手と心に届いたと思います。あらためて多くの募金をしていただきました皆さんありがとうございました。

(若杉賢司)

15年度、国際交流協会はこんなことに取り組みました。

ピナトゥボ交流訪問

3月26日～31日に、子ども15人と大人9人でフィリピン・ピナトゥボを訪問しました。前年度はアメリカとイラクの戦争によって訪問が中止になってしまいましたが、多くの方々の努力によって再び訪問することができました。例年のようにナブクロッド、グタ小学校、サン・ラモン小学校を訪問しました。2年間分の歓迎を受けたように思います。また、新しくボデガの孤児院を訪問し交流しました。たくさん思い出を作ることができました。

(団長 熊澤光浩)



地球を丸ごと食べちゃおうpart II

娘はひたすらじゃがいもを油で揚げ、主人はニンニクを下ろし、息子はタマネギのみじん切り。前夜は大きな鍋を真ん中にして、インドのアジョイさんの指示でカレーの準備をしました。

当日はご飯が炊けるのを待つ人の列ができたり、おかわりをする人もいて予定以上の人たちにインドカレーを食べてもらうことができ大盛況でした。

販売に夢中でアジョイさんも私も他の国のものが食べられなかったのが少し残念でしたが…。

あれからアジョイさんのカレーは我が家の定番料理になっています。(黒田さんの感想)

世界のお惣菜

食を通じた交流会です。

第1回は6月にフランス出身のセバスチャンさんに講師をお願いし、ミモザサラダ・フルーツサラダ・仔牛のソテーマレンゴ風の3品を作りました。

第2回は2月にアメリカ出身のアリアナさんに、シーザーサラダ・シーフードパスタ・ピーナッツバタークッキーに挑戦しました。

講師と参加者のフランス語や英語を交えた会話は、とても楽しい交流会となりました。



市民体育祭・市民ふれ愛まつり

10月4日夜に市民体育祭参加者交流会、5日には市民体育祭に参加しました。CBIC(中部国際研修センター)研修生5名と地元在住の外国の方を交えて皆でスポーツを楽しむことができました。リレーで優勝できるようなチームをいつかは作りたい。

11月8日、9日の「いわくら市民ふれ愛まつり2003」にて『地球をグルッと食べ物紀行』として世界の料理や飲み物を販売しました。中学生のボランティアの皆さんと協会のおじさんやだいぶ「おねえさん」たちと売りました。

国際交流連続セミナー

国際交流連続セミナーも2年目となりました。

今年はセミナーの会場を岩倉南部中学校だけでなく、岩倉中学校にも開催場所をお借りして計6回開催しました。参加者は中学生、小学生のみなさんが中心でしたが、協会の会員の皆様も興味のある内容がありましたらぜひ来てみてください。

学校って結構オープンでそんなに入りづらいところではないですよ。

16年度も続けて行います。皆様のご参加お待ちしております。



こんにちはコーナー

外国人のための相談コーナー“こんにちはコーナー”が始まって2年になります。今までの相談で1番多かったのが、「日本語を無料で教えてほしい。」というものでした。これを受けて、現在、国際交流協会では日本語ボランティアスタッフを募り、何ができるかを話し合っています。そして、初めての活動で、公民館の日本語入門講座のサポートをしました。講座は、緊急時の対処、自己紹介、日本の行事、料理、和太鼓を体験するという、楽しみながら日本語を話すという内容でした。

この経験を生かし、今後はさらに進めて、日本語を教える場を提供できるようにしていきたいと、はりきっています。



ホームステイ

昨年のホームステイ事業は5月のこいのぼり作り、10月の市民体育祭参加の計2回実施しました。主なゲストは名古屋大学、名古屋芸大、CBICから6ヶ国計17名で、ホストファミリーも17家庭でした。

ゲストにとって自分の感性でこいのぼりの作品を完成させたり、市民体育祭で実際に競技に参加したりと、周りの人々と触れあいながらの体験が何より楽しかったようです。ゲストにとっては短く、ちょっと忙しい2日間でしたが、思い出深い日となったことでしょう。



広報事業

協会の行事や国際交流に関する話題を提供する広報紙COMを年4回、最新の協会情報をいち早く伝えるリアルタイムを年6回発行しました。

本年度は、これらに加えて、ホームページを開設し、最新の情報をより早く、より広く伝えています。

<http://www.iies.info>

また、偶数月1日の岩倉市広報へも連載記事を載せています。

「日本語教室」スタッフ募集！ 連絡先 0587-66-6279(桜井)または090-1624-5826(井上)

●参加者募集

岩倉市国際交流協会ではこいのぼりづくりホームステイのホストファミリーとこいのぼりづくり参加者を募集します。制作の見物だけでも歓迎いたします。

と き： 平成15年5月22日（土）10時
～ 23日（日）16時

と ころ： 第一児童館および中島屋幟店
(のんぼりや、豊国橋の西側)

募集人数： ホストファミリー15家庭
こいのぼりづくり5名程度

参加費用： 会員 300円 非会員 500円
※弁当が必要な方は別料金（一食400円程度）

申込締切： 5月9日（日）

そ の 他：

▼ ホームステイのゲストは、名古屋大学・名古屋芸術大学の留学生およびCBICの研修生です。ゲストはホストファミリー宅に一泊し、こいのぼりを作ります。

▼ 制作場所の都合上、こいのぼりの制作枚数には限り（約20枚）があります。希望者多数の場合には当協会にて調整させていただきます（外国の方が優先）。ご了承ください。

申込・問合せ先：岩倉市国際交流協会

井上（Tel/Fax）0587-66-3192

中山（Tel/Fax）0587-66-8573

国際交流連続セミナー at 岩中 第3回

今年最後の連続セミナーを岩倉中学校の料理教室で3月13日（土）に開催しました。ちょっと時期としては遅かったけど「THE 鍋！」ということで世界の5種類の鍋料理、スープをみんなで作って、それぞれ少しずつ食べました。

タイのトムヤムスープ、ロシアのボルシチ、フランスのブイヤベース、ブラジルのカルデラダ、フィリピンのシニガンと作りました。

参加していただいた52名の中からいくつかの感想を紹介します。

- ・フィリピンのスープは酸っぱくてびっくり、でも食べていくとおいしく感じました。
- ・各国とも作り方も簡単でとてもおいしかった。
- ・酸っぱいのも辛いのもあったけどみんな食べられた。
- ・いろんな国の料理を一度に食べられてよかった。
- ・日本の料理とは味も香りも違っておもしろかった。
- ・大勢で作ったせいかととても簡単な料理に思いました。とってもアロイ！ ゴストーズ！



平成15年度地域づくり活動表彰を受ける

岩倉市国際交流協会は平成15年度の地域づくり活動表彰を愛知県より受けました。住民によって自主的に運営され、国際交流だけでなく、世代間交流による地域づくり活動にも取り組んでいることが評価されました。特に、小・中・高校生のジュニアスタッフ活動は今後の参加者のいっそうの広がりとして活動展開が期待されると高く評価されました。

会員継続手続き及び新規会員募集のご案内

事業は会員の会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。会員継続手続きをされていない方は、下記へお振り込みをお願いします。また新規会員も受け付けています。

新規会員の申し込みについては下記申込先、問い合わせ先にご連絡をお願いします。

申込先 岩倉市国際交流協会事務局

〒482-0021 岩倉市新柳町3-2 1-2（内藤方）TEL/FAX（0587）66-7347

会費振込先 いちい信用金庫 本店 普通預金1016300

口座名 岩倉市国際交流協会 会計 大橋 まり子

会費 家族会員 3口（3,000円）以上

ジュニア会員 1口（1,000円）以上

団体会員 10口（10,000円）以上（1口1,000円です）

問い合わせ先 内藤(0587)66-7347

中山(0587)66-8573

三浦(0586)87-1077

大橋(0587)37-7117

井上(0587)37-4032

会報 COM第43号（2004年4月15日）事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2（内藤方）

発行 岩倉市国際交流協会

TEL・FAX 0587-66-7347

印刷 大橋印刷